

横浜都市発展記念館

提案課題集

平成17年7月

横浜市

目 次

一次審査に係わる提案課題（事業計画書）

基本的考え方について	2
基本方針について	2
必要な専門能力と組織体制について	3
その他	3

二次提案に対する提案課題（事業計画書）

1 基本方針に対する方針と取組みについて	4
2 事業に関する業務基準に対する方針と取組みについて	4
3 運営に関する業務基準に対する方針と取組みについて	5
4 管理に関する業務基準に対する方針と取組みについて	5
5 組織に関する方針と取組みについて	5
6 その他	6

5ヵ年の収支予算の方針と計画について（収支予算計画書）

一次審査に係わる提案課題（事業計画書）

基本的考え方について

- 1 横浜市文化財施策の基本方針を踏まえた横浜都市発展記念館運営に取り組む基本的な考え方について

「横浜市文化財施策の基本方針」、特に、「文化財関連施設の政策的位置づけ及び課題」を踏まえ、施設を運営していくうえでの基本的な考え方、姿勢を述べてください。

- 2 横浜都市発展記念館の使命及び指定期間において特に果たすべき役割について

横浜都市発展記念館の使命をどのように受け留められていますか、また、指定期間（5年）において特に果たすべき役割、達成課題は何であるとお考えですか。

基本方針について

- 1 横浜都市発展記念館の事業活動に対する基本方針について

資料の収集、保管、調査研究を行い、その成果の展示や出版活動。情報の収集や提供、説明や助言や指導等の活動。また、歴史についての講演会や講座など教育普及活動など、事業活動に対する基本方針を述べてください。

- 2 横浜都市発展記念館の施設運営に対する基本方針について

市民の利用の一層の促進のための運営の仕組み、市民サービス向上に向けた取組み、利用料金制度を踏まえた収益の向上や外部資金の導入など、横浜都市発展記念館の運営に対する基本方針を述べてください。

- 3 横浜都市発展記念館の施設管理に対する基本方針について

歴史的建築物の中にあり、かつ横浜ユーラシア文化館と一体となった構造において、最も効率的で、管理経費の節減につながる横浜都市発展記念館の管理のあり方、基本方針を述べてください。

必要な専門能力と組織体制について

- 1 横浜都市発展記念館に必要な専門性を確保するための基本的な考え方について

横浜都市発展記念館における専門性とはなにか、その専門性を担保するための人材、専門能力、人員とその構成について基本的考え方を述べてください。

この段階では、具体的な個人名や指定管理者となったときの着任の確実な担保の提示は必要としません。考え方を述べてください。ただし、二次審査段階では、業務を担う主要人材についてはこの一次提案に則した具体的な人材の提示を求めることになります。また、協定を結ぶ段階ではすべての人材について具体的に明らかにしていただきます。

2 横浜都市発展記念館を運営する組織構成の基本的な考え方について

横浜都市発展記念館を運営するために最適と考えられる組織のあり方の基本的な考え方をのべてください。さらに概略の組織図、運営組織の構成と構造を示してください。

また、他施設や外部機関や組織との連携やネットワーク構築なども想定されるのであれば、それも記載してください。

その他

1 評価についての基本的な考え方について

文化施設における評価の課題を踏まえ、横浜都市発展記念館を運営する上で評価をどのようにとらえ、どのような仕組みとして導入していくか、基本的な考え方を述べてください。

2 貴団体の持つ特徴、独自性について

上記以外に、横浜都市発展記念館の目的をより一層効果的に達成し、横浜市の文化財施策を効率的かつ効果的に推進していくために、貴団体の持つノウハウや資源を活用した独自の取組みがあれば提案してください。

また、横浜都市発展記念館の運営に導入していきたい新たな提案があれば提起してください。

二次提案に対する提案課題（事業計画書）

- 1 基本方針に対する方針と取組みについて
 - (1) 高度の専門性と公益性の発揮
横浜都市発展記念館の役割機能と運営方針について
5ヵ年の目標設定とその達成方策について
 - (2) 事前・事後評価の的確な実施
事業の事前・事後評価の仕組みについて
組織的なPDCAサイクルの構築について
 - (3) 市民サービスの向上、学校教育との連携及び市民との協働の推進
市民サービスの向上について
学校教育等との連携について
市民との協働の推進について
 - (4) 経費の節減と収益の向上について
 - (5) 魅力資源の最大限の活用について

- 2 事業に関する業務基準に対する方針と取組みについて
 - (1) 常設展示運営と展示更新計画について
常設展示の内容と展示の方針について
更新に向けた考え方について
 - (2) 企画展示について
企画展示の企画立案の考え方と体制について
5ヵ年の方針、年度の位置づけ、事業計画について
18年度の具体的計画について
 - (3) 調査研究のテーマ設定や課題について
5ヵ年の方針、年度の位置づけ、事業計画について
18年度の具体的計画について
 - (4) 資料収集（購入、複製製作、寄贈・寄託）について
5ヵ年の方針、年度の位置づけ、事業計画について
18年度の具体的計画について
 - (5) 資料整理・保存（整理、資料修繕）について
 - (6) 情報・資料の公開について
 - (7) 出版・刊行について
 - (8) 普及啓発事業について
 - (9) 広報宣伝活動について
 - (10) 利用者へのサービス事業について
 - (11) 来館促進と賑わいの創出について
 - (12) その他の事業について

- 3 運営に関する業務基準に対する方針と取組みについて
 - (1) 休館日について
 - (2) 開館時間について
 - (3) 利用料金等について

- 4 管理に関する業務基準に対する方針と取組みについて
 - (1) 適切な管理業務の実施について
一次提案時の提案を踏まえ、横浜ユーラシア文化館と一体となった構造において最も効率的で、管理経費の節減につながる管理の具体的な方法を提案してください。
環境への負荷軽減、ごみ減量化への取組みについて
 - (2) 必要な「目的外の使用」に対する取組みについて
横浜ユーラシア文化館と一体となった構造においてどのような取組みが最も効率的で、利用者にとっても最適なものとなるかを含めて提案してください
 - (3) 中長期的視点に立った修繕・改修計画について
横浜ユーラシア文化館と一体となった構造においてどのような取組みが最適なものとなるかを含めて提案してください

- 5 組織に関する方針と取組みについて
 - (1) 組織構成と組織運営の方針について
業務の基準および上記までの提案に示されている業務やサービスを実現するために必要な運営組織、組織構成や人材についての基本方針について
組織の意思決定や人事等についての基本的な方針について
 - (2) 運営組織図及び配置人員について
組織名称を付した運営組織全体の構成図について
それぞれの組織に配置される人員について（組織図に人員を付記するとともに一覧表を付ける）
指定管理者の組織ではないが、委託による部門、助言や調整機関、支援組織や協働組織で明示しておくべき必要のある組織について（その旨がわかるように説明を付けてください）
 - (3) 必要な人材の職能について
(2)に示した組織を構成する職員の担当業務と雇用形態について
学芸等専門職能を担う専門人材については、想定するすべての人材について、別に一覧を作製し、専門分野、担当職務、雇用形態について示してください。
個別の人名等の記載は義務ではありません。
ただし、管理職以上の人材について、別に一覧を作製し、担当業務、専門職能、専門分野、年齢、経歴、担当業務の経験年数、保有する資格等があれば示してください。個別の人名の記載は義務ではありませんが、できれば記載してください。（仮協定を結ぶ段階では具体的に提示していただきます。また、協定を結ぶ段階では全ての人材について具体的に提示していただきます。）
専門性を補完する外部組織などが想定されれば、その役割機能や人的構成について

(4) 施設運営の実員配置について

施設の開館、事業やサービスの提供の実態に対応した勤務シフト、職員の配置について、週間のローテーション表を提示してください。

6 その他

(1) 自己評価、社会的説明責任、情報公開への取組みについて

(2) その他、提案したいことについて

5 カ年の収支予算の方針と計画について（収支予算計画書）

5カ年の収支予算計画策定の考え方、方針について

18年度の収支予算計画について

5カ年の収支予算計画書の提示